当院回復期リハビリテーション病棟
〈業務実績 2026 年 7 月～9 月〉

退棟された患者様の総数

疾　　患		退棟者数
1	脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント手術後、脳腫瘍、脳炎、急性脳症、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、腕神経叢損傷等の発症又は手術後、義肢装着訓練を要する状態	25 名
	高次脳機能障害を伴った重傷脳血管障害、重度の頚髄損傷及び頭部外傷を含む多部位外傷	0 名
2	大腿骨、骨盤、脊椎、股関節もしくは膝関節の骨折又は二肢以上の多発骨折の発症後又は手術後の状態	98 名
3	外科手術又は肺炎等の治療時の安静により廃用症候群を有しており、手術後または発症後の状態	1 名
4	大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の神経、筋又は靭帯損傷後の状態	0 名
5	股関節又は膝関節の置換術後の状態	0 名
計		124 名

患者様に提供した単位数

脳血管疾患リハ	11398 単位
廃用症候群リハ	218 単位
運動器疾患リハ	26412 単位
心大血管リハ	0 単位
呼吸器リハ	0 単位
合計	38028 単位

実績指数（※）　　77.71 点

（厚生労働省基準値　42 点以上）

※：実績指数とは、期間内の入棟患者様のうち病院が除外基準該当患者様を 3 割未満で任意に除外した患者様以外の全ての患者様の、退棟時運動 FIM から入棟時運動 FIM を引いた値（改善された数値）を在棟日数で除した値のことです。

FIM(Functional Independence Measure)：

機能的自立度評価法のことであり、運動 FIM と認知 FIM に分けられます。運動 FIM は日常生活動作の障害の程度を評価する指標で 91 点満点（13 項目を 1～7 点で評価、最低 13 点）です。点数が高いほど自立度が高いことを意味します。